



NX-E300

Speaker System

Systeme D'enceintes

Lautsprecheranlage

スピーカーシステム

OWNER'S MANUAL
MODE D'EMPLOI
BEDIENUNGSANLEITUNG
取扱説明書

安全上のご注意 (安全に正しくお使いいただくために)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この「安全上のご注意」に書かれている内容には、お客様が購入された製品に含まれないものも記載されています。

絵表示の例



気をつけなければならない内容を表しています。
たとえば▲は「感電注意」を示しています。



してはいけない行為を表しています。
たとえば⊘は「分解禁止」を示しています。



必ずしなければならない行為を表しています。
たとえばⓈは「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



水ぬれ禁止

本機を下記の場所には設置しない。

- 浴室・台所・海岸・水辺
 - 加湿器を過度にきかせた部屋
 - 雨や雪、水がかかるところ
- 水滴の混入により火災や感電の原因となります。



分解禁止

分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対に開けない。

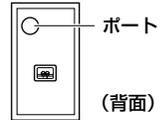
火災や感電の原因となります。
修理・調整は販売店にご依頼ください。



禁止

本機のポート(開口部)にもものを入れたり、落としたりしない。

火災や感電の原因となります。



必ず行う

スピーカーケーブルは必ず壁等に固定する。

ケーブルに足や手を引っかけるとスピーカーが転倒・落下し、故障したり、けがの原因となります。



必ず行う

取付け後は必ず安全性を確認する。

また、定期的に転倒・落下の可能性がないか安全点検を実施してください。
取付け箇所、取付け方法の不備による事故等の責任は、一切負いかねますのでご了承ください。



保証書をご確認ください

保証書に販売店名、購入日などが記載されておりませんと、保証期間中でも万が一サービスの必要がある場合に実費をいただくことがあります。



音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮(おもいやり)を十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。
本機が転倒・落下してけがの原因となることがあります。



禁止

直射日光のあたる場所や温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばなど)には設置しない。
本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因となることがあります。



必ず行う

電源を入れる前や再生を始める前には、アンプの音量(ボリューム)を最小にする。
突然大きな音が出て聴力障害等の原因となることがあります。



禁止

長時間音が歪んだ状態で使用しない。
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。
ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

ポート(開口部)には手を入れない。
感電やけがの原因となることがあります。



禁止

持ち運ぶときにはポート(開口部)に手をかけない。
ポートがはずれたり、本機を落としたりして、けがをする原因となることがあります。



禁止

薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。



禁止

本機に乗ったり、寄りかかったりしない。
転倒・落下したり破損したりして、けがの原因となることがあります。



プラグを抜く

移動する場合は、アンプの電源スイッチを切り、接続コードを外してから行ってください。
転倒・落下して、けがの原因となることがあります。



注意

接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、アンプの電源を切り、説明に従って接続してください。

付属品

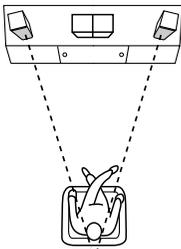
付属品を確認してください。

スピーカーケーブル (4m) × 2



スピーカーの設置

- スピーカーはしっかりと安定した場所に設置してください。直接床に置き低音がきれいに再生されないときは、スピーカーを床面から離して設置してください。
- スピーカーをリスナー側に少し向けると、理想的なステレオ効果が得られます。



ご注意

- 本機は、防磁型設計となっておりますが、万一テレビの近くでご使用になり色ムラなどが生じるときは、テレビとスピーカーの距離を離してご使用ください。

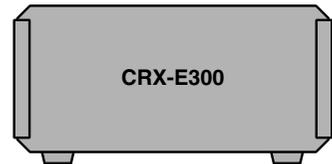
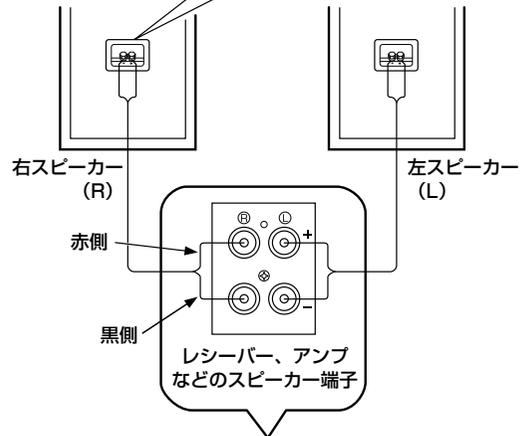
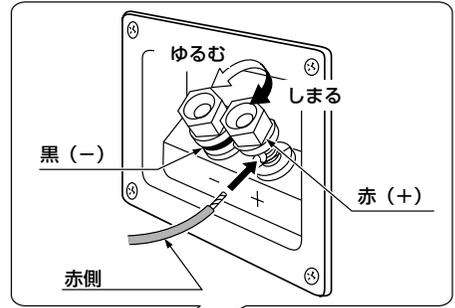
CDレシーバー CRX-E300、アンプなどとの接続

接続するときは、必ずCDレシーバー CRX-E300、アンプなどの電源を切ってから行ってください。

- CDレシーバー CRX-E300との接続については、CDレシーバーに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。

■ 接続のしかた

- スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーケーブル(赤(+)、黒(-))で接続します。本機の赤端子はプラス(+)、黒端子はマイナス(-)です。
- 左スピーカーはアンプのL (左)端子に、右スピーカーはアンプのR (右)端子に接続します。それぞれ極性(+、-)を間違えると不自然な音になりますので、ご注意ください。
- ご使用になるアンプによって端子名が異なることがあります。アンプの取扱説明書も併せてご覧ください。



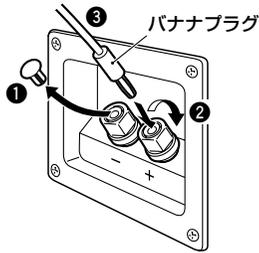
スピーカーケーブルの接続

- ① 端子を左に回してゆるめます。
- ② スピーカーケーブル先端の絶縁部分(ビニール)をよじりながら引き抜きます。
- ③ スピーカーケーブルをスピーカー端子の穴に差し込みます。
- ④ 端子を右に回して締めつけます。芯線部分が穴からはみ出していないかどうかを確認してください。

アンプについて

- スピーカーの許容入力以上の出力を持つアンプを使用される場合は、スピーカー保護のため、最大入力以上の出力を加えないよう、ご注意ください。
- アンプのトーンコントロール(BASS、TREBLE等)やイコライザーを最大にして大出力でご使用になったり、特殊な信号(テープの早送り時の音、プレーヤーの針先のショック音、信号発生器の特定の周波数、サイン波などの再生音)を連続して加えることは、スピーカーの破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。

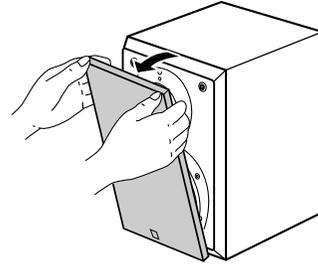
バナナプラグ使用の場合



- ① プラスチックのカバーを手前に引いて取り外します。
- ② 端子を右に回して強く締めます。
- ③ バナナプラグをスピーカー端子の穴に差し込みます。

サラネット

サラネットは、はめ込み式で取り付けられています。取り外す場合は、サラネットの4隅を手前に引くと外れます。取り付けは、サラネット裏側ホールドピンと本体側ホルダーを合わせて、押し込みます。(サラネットの布部分は押さえないでください。)



ご注意

- サランネットを外した状態で、スピーカーユニット、特にツイーターに手を触れたり、工具などで無理な力を加えないでください。音が歪む原因となります。
- スピーカーの振動板には手を触れたり、ショックを与えないでください。故障の原因となります。

仕様

型式	2ウェイ・バスレフ式／防磁型
スピーカーユニット	11cm コーンウーファー 2.5cm ドームツイーター
インピーダンス	6Ω
再生周波数帯域	60Hz～28kHz
許容入力	40W
最大入力	110W
出力音圧レベル	85dB/2.83V/m
クロスオーバー周波数	3kHz
外形寸法(幅×高さ×奥行)	165×255×183mm
質量	3.4kg×2
付属品	スピーカーケーブル(4m)×2

- ※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ※ 上記の最大入力値以上の信号を加えないよう充分ご注意ください。

ヤマハホットラインサービスネットワーク (for Japanese customers)

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用いただけるためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

●保証期間

お買い上げ日より1年間です。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

- ◆ **技術料** 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- ◆ **部品代** 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ◆ **出張料** 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年(テープデッキは6年)です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

●製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※品番、製造番号はAV製品の背面もしくは底面に表示してあります。

●スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

●摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをお薦めします。摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

●摩耗部品の一例

ポリウムコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

■ヤマハAV製品の機能や取扱いに関するお問合せは

お客様ご相談センター

TEL (0570) 01 - 1808 (ナビダイヤル)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHSからは下記番号におかけください。

TEL (053) 460 - 3409

FAX (053) 460 - 2777

住所 〒430-8650

静岡県浜松市中沢町10-1

ご相談受付時間 10:00~12:00, 13:00~18:00

(土・日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますのであらかじめご了承ください。)

■ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問合せは

(ヤマハ電気音響製品サービス拠点)

北海道 〒064-8543 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内
TEL (011) 512 - 6108

仙台 〒984-0015 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
TEL (022) 236 - 0249

首都圏 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1番1号
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
TEL (03) 5762 - 2121

浜松 〒435-0016 浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内
TEL (053) 465 - 6711

名古屋 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
TEL (052) 652 - 2230

大阪 〒565-0803 吹田市新芦屋下1-16
ヤマハ(株)千里丘センター内
TEL (06) 6877 - 5262

広島 〒731-0113 広島市安佐南区西原6-14-14
TEL (082) 874 - 3787

四国 〒760-0029 高松市丸亀町8-7
(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内
TEL (087) 822 - 3045

九州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472 - 2134

愛情点検



★永年ご使用のAV製品の点検を!

こんな症状はありませんか?

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズが変形がある。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。



すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。



YAMAHA

ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中沢町10-1

ヤマハオーディオ&ビジュアルホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/audio/>

YAMAHA ELECTRONICS CORPORATION, USA 6660 ORANGETHORPE AVE., BUENA PARK, CALIF. 90620, U.S.A.

YAMAHA CANADA MUSIC LTD. 135 MILNER AVE., SCARBOROUGH, ONTARIO M1S 3R1, CANADA

YAMAHA ELECTRONIK EUROPA G.m.b.H. SIEMENSSTR. 22-34, 25462 BELLINGEN BEI HAMBURG, FR. OF GERMANY

YAMAHA ELECTRONIQUE FRANCE S.A. RUE AMBROISE CROIZAT BP70 CROISSY-BEAUBOURG 77312 MARNE-LA-VALLEE CEDEX02, FRANCE

YAMAHA ELECTRONICS (UK) LTD. YAMAHA HOUSE, 200 RICKMANSWORTH ROAD, WATFORD, HERTS WD1 7JS, ENGLAND

YAMAHA SCANDINAVIA A.B. J. A. WETTERGRENS GATA 1, BOX 30053, 400 43 VÄSTRA FRÖLUNDA, SWEDEN

YAMAHA MUSIC AUSTRALIA PTY. LTD. 17-33 MARKET ST., SOUTH MELBOURNE, 3205 VIC., AUSTRALIA

YAMAHA CORPORATION

Printed in China V938840